



元気企業 訪問

富田酒造 有限会社

代表取締役

富田 泰伸さん

とみ た や す の ぶ

兵庫県産の酒米を使いながら滋賀県の地酒ですというのに違和感を持った

「家業をつぐと決めたときに考えたことは？」

大学卒業後に勤めた会社をやめて実家の富田酒造に入社する直前に、フランスやスペイン、スコットランドを旅しながらワインやウイスキー造りを勉強してきました。その経験に照らして今の日本酒業界を見ると、違和感を持つところがいくつかあります。

酒造り480余年。

歴史と伝統を繋いできた酒蔵にデジタル技術を導入し、革新的な働き方改革を実現

湖北・木之本町に蔵を構えて480余年。地酒の「地」に徹底的にこだわった酒造りを標榜する一方で、デジタル技術を導入し蔵元の昔ながらのアナログ的働き方にメスを入れるなど、日本酒造りの新しい可能性を求めてチャレンジを続ける気鋭の15代当主にスポットを当てた。



シャンパーニュ地方のブドウ畑

原料のブドウや醸造蔵がフランスのシャンパーニュ地方であることが条件となります。「テロワール」という概念で、まさに「地

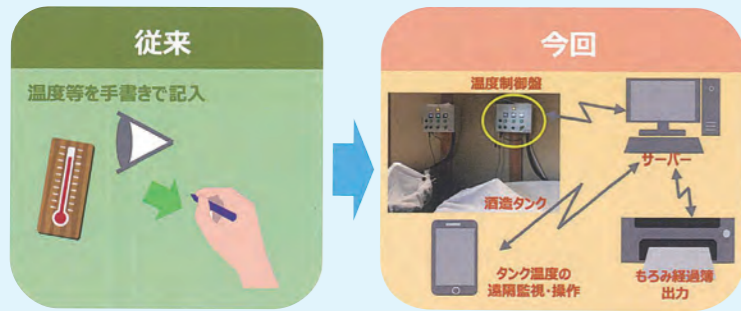
酒」の本質を指した定義で、法律にもなっています。ところが日本酒にはそういう定義はなく、原料は兵庫県の酒米で東南アジア産の醸造アルコールを添加していても、滋賀県の蔵元が造れば「滋賀の地酒」となるわけです。実家である富田酒造を継ぐにあたり、フランスやスコットランドで見聞したワインやウイスキー造りを念頭に、「地酒の地（＝地元）に徹底的にこだわった酒造りをやろう」と決心。いくつかの課題を洗い出しその改善に取り組みました。

まず改善の第1弾として手掛けたのが原料の米です。それま

では県外の酒米を主に使っていたのですが、すべて滋賀県産に変えました。今では、そのうちの75%が地元・長浜の契約農家さんの田んぼで収穫されたもので、さらに無農薬米や滋賀県の在来種米である「滋賀旭」を栽培してもらったりなど、原料の米にはこだわっています。

「産業支援プラザとはどのような関わりが？」

問い合わせ先 (公財)滋賀県産業支援プラザ 連携推進部 イノベーション推進課 077-511-1414 077-511-1418 ino@shigaplaza.or.jp



IoT導入の概念図

蔵元では、仕込みの季節になると杜氏と呼ばれる職人集団が地方からやって来て酒造りに従事し、蔵主は基本的に製造にはノータッチというのが慣習とされてきました。当社も石川県の杜氏が製造にあたっていたのですが、私は自分の方針通りに酒造りをしたかったので、改革の第2弾として杜氏に頼らず自前の社員での製造に踏み切りました。つまり私が杜氏、製造責任

者になったわけですね。さらに、産業支援プラザの支援を受けて製造現場にIoTを導入しました。これは、デジタルツールを活用して製造業の生産性向上を図ることを目的とした補助金制度（製造現場へのAI・IoT導入促進補助金）です。

具体的には、酒造りで一番重要な醸造中の適切な温度管理を、酒蔵に取り付けたIoTセンサーによってタンク内の温度やもろみの状態を離れた場所でもいつでも確認・管理ができるようになるのです。滋賀県では当社が初となる試みでした。

それまでは私が従業員が日夜交代で酒蔵に張り付いて情報を手書きで記入し、それをもとに私が温度管理をしていました。そのため、営業活動など経営者としての業務に影響が出るし、従業員も宿直や休日出勤などの負担がありました。これが一気に解消。私自身はスマホさえあればいつでもどこでも温度管理ができるし、社員は残業も宿直もなし。画期的な働き方改革が実現しました。

右肩下がりといわれる日本酒業界にあって今、当社のような小さな蔵元には追い風が吹いている

「業界の現状と今後の展望を聞かせてください。」

いま日本酒業界はワインやチユーハイに押され、右肩下がりの状態にあると言われています。そのため「フルーティーな香りと味わい」の日本酒などが開発されています。米のふくよかな風味と独特の香りを無くしてしまった日本酒ではなく、「お米の国の日本で、米から作るお酒」という確固たるアイデンティティをもった日本酒を造っていきたいと思っています。

また右肩下がりと言われる中で、私たちのような小さな蔵元にはむしろ追い風が吹いていると思っています。理由は、消費者指向の変化と情報通信ツールの普及です。大量生産・大量消費の時代と違い、現代は価格や機



店内には商品の他に、日本酒関連のグッズが並べられている

木桶で仕込まれた商品「七本鎗 木ノ環」

<PROFILE>
 富田酒造有限会社
 ■代表者/代表取締役 富田 泰伸
 ■従業員/13名
 ■所在地/滋賀県長浜市木之本町木之本1107
 ■業務内容/清酒製造
 ■TEL/0749-82-2013
 ■URL/www.7yari.co.jp

* 製造現場へのAI・IoT導入促進補助金 製造業の人手不足の深刻化に対して、AI・IoT機器等の導入促進を行うことにより県内中小企業者のモノづくり産業の基盤強化を図ることを目的とした補助金。